

令和2年桶川市議会

第4回定例会

(記者会見資料)



桶川市

目次

令和2年桶川市議会第4回定例会提出議案一覧 1
令和2年度12月補正予算等の概要 2~4
令和2年度12月補正予算 補足資料 5

令和2年桶川市議会第4回定例会提出議案一覧

第60号議案	令和2年度桶川市一般会計補正予算（第8回）	【財政課】
第61号議案	令和2年度桶川市国民健康保険特別会計補正予算（第3回）	【財政課】
第62号議案	令和2年度桶川市介護保険特別会計補正予算（第3回）	【財政課】
第63号議案	令和2年度桶川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2回）	【財政課】
第64号議案	令和2年度桶川市公共下水道事業会計補正予算（第2回）	【財政課】
第65号議案	専決処分の承認を求めることについて （令和2年度桶川市一般会計補正予算（第7回））	【財政課】
第66号議案	市長及び副市長の給与等に関する条例等の一部を改正する条例	【職員課】
第67号議案	桶川市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	【職員課】
第68号議案	桶川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	【保険年金課】
第69号議案	延滞金の割合の改正に伴う関係条例の整備に関する条例	【収税課】
第70号議案	財産の取得について	【教育総務課】
第71号議案	市道の路線の認定について	【道路河川課】
第72号議案	市道の路線の廃止について	【道路河川課】

令和2年度12月補正予算等の概要

1 一般会計補正予算（第7回） 10月7日 専決処分

補正額 10,000千円（補正後累計 32,472,565千円）

法人市民税等の還付の増加に伴い還付金の不足が見込まれるため、必要な補正予算を地方自治法の規定に基づき専決処分した。

・市税還付金 10,000千円 【収税課】

2 12月補正予算の編成

令和2年度12月補正予算については、以下を基本に編成した。

- (1) 年度途中において国・県等の制度改正のあったもの
- (2) 事業の進捗により必要なもの

3 予算規模

(単位：千円)

会計／区分		補正前の額	補正額	計
一般会計		32,472,565	30,196	32,502,761
特別会計	国民健康保険	7,397,441	2,343	7,399,784
	介護保険	5,763,144	△400	5,762,744
	後期高齢者医療	1,129,718	382	1,130,100
公共下水道事業会計		1,431,504	△218	1,431,286

4 主な内容

(1) 年度途中において国・県等の制度改正のあったもの

① **職員人件費（全会計）△11,851千円** 【職員課】

人事院勧告等を踏まえ職員の期末手当の改定等を行う。

② **議員期末手当 △417千円** 【議会事務局】

人事院勧告等を踏まえ議員の期末手当の改定を行う。

③ **後期高齢者医療特別会計繰出金 352千円** 【保険年金課】

税制改正に伴うシステム改修を行うため繰出金を増額する。

④ インフルエンザ予防接種委託 15,137 千円 ★補足説明有

(特財：国△4,400 千円、県 15,900 千円) 【健康増進課】

埼玉県のコロナ対策の一環として、65 歳以上等のインフルエンザ予防接種の無料化及びこれに伴い、予防接種者の増加が見込まれるため委託料を増額する。

⑤ GIGA スクール事業 6,827 千円 (特財：国 3,960 千円) 【学校支援課】

GIGA スクール事業の実現に向け、必要な計画やマニュアル等の作成委託及びネット環境の整っていない家庭に対してネット環境を整えるため、貸し出し用の Wi-Fi ルーターの購入を行う。また、学校内でのネット環境の整備に伴い、インターネット通信料を計上する。

(2) 事業の進捗により必要なもの

① 平和祈念館仮設トイレ借上料 105 千円 【自治文化課】

12 月以降も多くの来館者が見込まれることから、仮設トイレの設置を年度末まで延長するため借上料を増額する。

② 地域福祉活動センター光熱水費 2,008 千円 (特財：雑入 2,008 千円)

【社会福祉課】

地域福祉活動センターの光熱水費に不足が見込まれるため増額する。

③ 障害児移動支援事業補助金 1,500 千円 【こども未来課】

サービスの利用増加に伴い、予算に不足が見込まれるため増額する。

④ 母子生活支援施設入所委託 3,200 千円 (特財：国 1,600 千円、県 800 千円)

【こども未来課】

新たな入所者の施設利用に伴い、予算に不足が見込まれるため増額する。

⑤ 予防接種助成金 701 千円 【健康増進課】 ★補足説明有

市外でのインフルエンザ予防接種や定期予防接種の利用者の増加に伴い、予算に不足が見込まれるため増額する。

⑥ PCR 検査等助成金 2,225 千円 (特財：国 1,112 千円) 【健康増進課】

★補足説明有

65 歳以上の方等が、行政検査以外で、PCR 検査等を受診する場合に検査費用を助成する。

⑦ いじめ対策委員会委員報酬等 774 千円 【学校支援課】

いじめ対策委員会の開催数の増加に伴い、報酬及び費用弁償に不足が見込まれるため増額する。

⑧ 市内遺跡発掘調査機械借上料 492 千円 (特財：国 246 千円、県 123 千円)

【生涯学習文化財課】

試掘調査実施件数の増加に伴い、予算に不足が見込まれるため、機械借上料を増額する。

(3) 事業の進捗により必要なもの(地方創生臨時交付金活用事業)

① 感染予防品費 1,500 千円(特財:国 1,500 千円) 【健康増進課】

感染の予防と啓発を兼ねて、携帯用消毒液を購入し配布する。

② 診療・検査医療機関協力金 5,000 千円(特財:国 5,000 千円) 【健康増進課】

★補足説明有

埼玉県指定診療・検査医療機関の指定を受けた PCR 検査を実施する医療機関に対し、協力金を支給する。

③ 修学旅行解約費用等助成金 2,644 千円(特財:国 2,644 千円) 【学校支援課】

コロナ禍による修学旅行の中止に伴うキャンセル料について、保護者負担を無くすため、中学校に助成する。

④ 国民健康保険特別会計繰出金 2,200 千円(特財:国 2,200 千円) 【保険年金課】

高額医療費の支給申請の簡略化を図るため、システム改修費用を繰り出す。

5 特別会計等の内容

(1) 国民健康保険特別会計

職員人件費、高額療養費支給申請の簡素化及び税制改正に伴うシステム改修

(2) 介護保険特別会計

職員人件費

(3) 後期高齢者医療特別会計

職員人件費、税制改正に伴うシステム改修

(4) 公共下水道事業会計

職員人件費

令和2年度12月補正予算 補足資料

インフルエンザ予防接種等に関すること

4 主な内容

(1) 年度途中において国・県等の制度改正のあったもの

④ インフルエンザ予防接種委託 15,137千円

※7月の臨時議会後の高齢者インフルエンザ(65歳以上等)に対する接種者本人の自己負担額1,000円(年度当初は1,500円)について、新たに県による助成により無料で接種できることとなったため、その費用を計上するもの。

【内訳】

ア 接種予定者	10,000人×1,000円=10,000千円
イ 無料接種による接種者の増分	1,000人×5,137円=5,137千円

(2) 事業の進捗により必要なもの

⑤ 予防接種助成金 701千円

※予防接種の対象者(1歳～64歳)が、現在の助成対象となる市内医療機関以外の医療機関で接種を受けた場合、後日、助成額(1歳～3歳1,500円、中学3年生3,000円、4歳～64歳1,000円)を償還払いでの手続きにより助成するもの。

【内訳】

ア 1歳～3歳	13人×1,500円×2回=39千円
イ 4歳～12歳	55人×1,000円×2回=110千円
ウ 中学3年生(15歳)	6人×3,000円×1回=18千円
エ 13、14、16～64歳	241人×1,000円×1回=241千円
オ 他の予防接種の助成(ヒブ、小児用肺炎球菌等)	293千円

PCR検査に関すること

4 主な内容

(2) 事業の進捗により必要なもの

⑥ PCR検査等助成金 2,225千円

※行政検査(症状があり医師の判断で行うもの、濃厚接触者への検査等)以外の検査であって、高齢者(65歳以上)や基礎疾患を有する市民が本人の希望によりPCR検査を行う場合、市が一定の費用を助成するもの。

【内訳】

ア PCR検査補助	100人×20,000円=2,000千円
イ 抗原定量検査補助	30人×7,500円=225千円

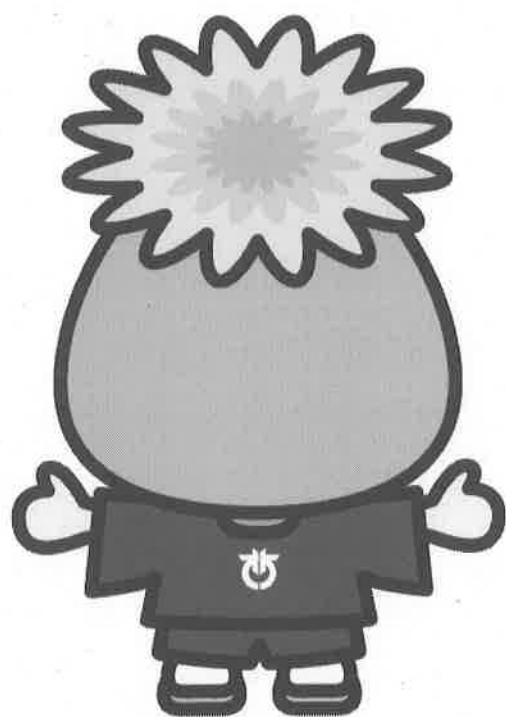
(3) 事業の進捗により必要なもの(地方創生臨時交付金活用事業)

② 診療・検査医療機関協力金 5,000千円

※インフルエンザの流行期に、身近な医療機関で新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの両方を診察・検査できる体制整備を目的に、県が交付する『埼玉県指定診療・検査医療機関指定促進事業協力金』の交付対象となる医療機関に対し、市が上乗せの形で1医療機関25万円を交付するもの。

【内訳】

ア 20医療機関×25万円=5,000千円



桶川市